

感染者急増時の緊急的な患者対応方針

<p>国の考え方（令和3年3月24日付け事務連絡）</p>	<p>○感染者数の大幅増（例えば今冬の1日当たり最大新規感染者数の2倍程度）を想定して、緊急的な患者対応を行う方針・体制を早急に検討。</p> <p>① 予定入院・手術延期等を含む緊急的な病床確保方策</p> <p>② 健康管理を強化した宿泊療養施設の稼働</p> <p>③ 自宅等で療養とならざるを得ない方への健康観察体制の確保</p> <p>④ 患者の入院・療養調整の体制確保</p>
-------------------------------	--

道の対応の方向性

<p>○基本的な考え方</p>	<p>○道内では、都市部と地方部で医療資源・環境に相違があることから、地域で最大限の病床確保を前提としつつ、宿泊・自宅療養を効果的に活用し感染の急拡大に対応。</p>
<p>○病床確保の方策</p>	<p>○医療資源の多い都市部では、コロナ患者の受入医療機関と救急医療等を担う医療機関の役割分担を明確化。</p> <p>○地方では、患者の受入の他に様々な役割を担う中核医療機関で、一部機能を縮小・停止した上で、重点的に患者を受け入れる病床を確保。等</p>
<p>○宿泊療養施設の稼働</p>	<p>○道央圏以外の宿泊療養施設については、道北圏などにおいてより室数の多い施設への切替を検討。</p> <p>○現在運用している宿泊療養施設については、消毒作業等の効率化による利用可能室数の増加を検討。等</p>
<p>○自宅療養者への健康観察体制の確保</p>	<p>○想定した最大療養者数のうち、入院・宿泊を行わない患者について、健康観察を実施できる体制（職員・委託業者・物資等）を確保。</p> <p>○保健所における健康観察体制を強化するため、全庁的な応援体制を構築。等</p>
<p>○患者の入院・療養調整の体制確保</p>	<p>○保健所において対応が難しい場合には、道対策本部が広域搬送調整として対応。</p> <p>○医療を要する患者に対する入院医療の優先的な提供や健康状態の良好な高齢者等の宿泊療養、自宅療養の実施などにより、医療提供体制のひっ迫・長期化防止を図る。等</p>
<p>○入院医療の必要性の精査</p>	<p>○医療がひっ迫した場合への対応として、モニタリング結果を踏まえながら、早期に最大フェーズへの切替を実施。フェーズの切替は、3次圏域での運用を基本としつつ、限定的な地域における急激な感染拡大が起きた場合などには、当該2次圏域などで迅速にフェーズ変更し、病床を拡充。</p> <p>○医療がひっ迫した際に医療機関や高齢者施設で集団感染が発生した場合には、入院を要する患者への適切な医療の提供、医療機関の負担軽減の観点から、広域支援チームや専門スタッフ派遣などの医療支援を前提に、当該施設での治療・療養を実施。等</p>

今後の感染拡大に備えた医療・検査体制の整備

検査体制整備計画

<p>国の考え方（令和3年3月18日新型コロナウイルス感染症対策本部決定）</p>	<p>○次の感染拡大に備え、<u>高齢者施設等の従事者等に対し積極的に検査を実施できる体制を整備するとともに、過去最大規模の新規感染者数が生じた場合も十分に検査ができるよう、国及び自治体の連携のもと、概ね4月中に検査体制整備計画を見直す。</u></p>
---	---

道の対応の方向性

<p>○<u>基本的な考え方</u></p>	<p>○ 感染が疑われる方や濃厚接触者など、<u>検査が必要な者がより迅速・スムーズに検査を受けられるようにする。</u> ○ 地域における感染拡大を防止する必要がある場合に、<u>広く検査を受けられるようにする。</u></p>
<p>○<u>検査需要の把握</u></p>	<p>(1)今後の感染拡大に備えた検査需要(変異株対応分を含む) ①<u>過去最大時の1日当たり検査需要に加え、変異株対応の検査実施状況を踏まえて変異株対応の需要を見込む。</u> ②過去に経験したことのない感染状況の悪化に備え、<u>緊急的に検査体制を拡充する必要がある場合を想定し、検査需要を見込む。</u> (2)高齢者施設等における検査需要 ○<u>地域の感染状況に応じて実施することとされている高齢者施設の従事者等への集中的な定期検査の需要を見込む。</u></p>
<p>○<u>検査体制の整備</u></p>	<p>(1)検体採取体制の整備 ○<u>地域の医療機関や診療・検査医療機関による検体採取体制を継続することを原則としつつ、地域の役割に応じたPCR検査センター等での体制も確保する。</u> (2)検査(分析)体制の充実 ○PCR検査、抗原定量検査及び抗原定性検査の特性を踏まえつつ、これらの検査方法の適切な組み合わせにより、<u>迅速で効率的な検査体制を構築する。</u></p>
<p>○<u>検査体制の状況</u></p>	<p>○ <u>検査需要及び検体採取体制の通常最大時（過去最大1日当たりの検査需要）と緊急最大時（過去最大1日当たり新規陽性者の2倍程度に対応した検査需要）を見込み、それに対応できる検査(分析)体制を構築する。</u></p>